殺虫剤

ダイアジノン乳剤

サンケイ ダイアジノン®乳剤40

農林水産省登録　第 10919 号
性状：淡赤褐色透明可乳化油状液体
毒性：劇物
危険物：第四類第二石油類　危険等級Ⅲ
有効年限：4 年
包装：500㎖×20

有効成分：ダイアジノン（PRTR・1 種）・・・・・・・40.0%

殺虫剤分類 **1B**

ダイアジノン®は日本化薬㈱の登録商標です。

特　長

○本剤は接触毒、食毒、ガス毒を有し、広範囲の害虫に対し速効的で高い防除効果を示します。

適用病害虫名および使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ダイアジノンを含む農薬の総使用回数
キャベツ	アオムシ、コナガ アブラムシ類	1000 倍	100 ～ 300ℓ/10a	収穫 30 日前まで	2 回以内	散布	2 回以内
	キスジノミハムシ	1200 倍					
ブロッコリー カリフラワー	アオムシ、コナガ アブラムシ類	1000 倍					2 回以内 (粒剤の生育期の処理は 1 回以内)
	キスジノミハムシ	1200 倍					
	キボシマルトビムシ	700 倍					
ほうれんそう	アブラムシ類	1000 倍		収穫 21 日前まで			2 回以内 (は種時及びは種前の土壌混和は合計 1 回以内)
ねぎ わけぎ	アブラムシ類 ネギコガ						2 回以内
	アザミウマ類	700 ～ 1200 倍					
	ネギハモグリバエ	1000 ～ 2000 倍					
	タマネギバエ	700 倍					
あさつき	アブラムシ類 ネギコガ	1000 倍		収穫 30 日前まで			
	アザミウマ類	700 ～ 1200 倍					
	ネギハモグリバエ	1000 ～ 2000 倍					
	タマネギバエ	700 倍					
たまねぎ	アブラムシ類	1000 倍		収穫 21 日前まで			
	アザミウマ類	700 ～ 1200 倍					
	ネギハモグリバエ	1000 ～ 2000 倍					
	タマネギバエ	700 倍					
なす (露地栽培)	アブラムシ類 テントウムシダマシ	1000 倍		収穫開始 3 日前まで	3 回以内		3 回以内 (粒剤の生育期の処理は 2 回以内)
	ハダニ類	1000 ～ 2000 倍					
ばれいしょ	アブラムシ類 テントウムシダマシ	1000 倍		収穫 7 日前まで			3 回以内 (植付前の土壌混和は 1 回以内)
さやいんげん	アブラムシ類			収穫開始 7 日前まで			3 回以内 (種子粉衣は 1 回以内、粒剤は 2 回以内)
	ハダニ類	1000 ～ 2000 倍					

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ダイアジノンを含む農薬の総使用回数
さやえんどう 実えんどう	アブラムシ類	1000倍	100～300ℓ/10a	収穫開始14日前まで	3回以内	散布	6回以内 (種子粉衣は1回以内、粒剤は2回以内、乳剤は3回以内)
	ハダニ類	1000～2000倍					
すいか メロン	アブラムシ類	1000倍		収穫14日前まで	4回以内		4回以内 (粒剤の生育期の処理は3回以内)
	ハダニ類	1000～2000倍					
	キボシマルトビムシ	700倍					
きゅうり	アブラムシ類	1000倍		植付時	1回		2回以内
	ハダニ類	1000～2000倍					
芝	コガネムシ類幼虫	800倍	3ℓ/㎡	発生初期	4回以内		4回以内
	シバツトガ スジキリヨトウ	1000倍	0.3～1ℓ/㎡				
	シバオサゾウムシ		0.3～0.5ℓ/㎡				

使用上の注意事項

●使用量に合わせ薬液を調製し、使い切ってください。
●石灰硫黄合剤との混用はさけてください。
●芝の害虫防除に使用する場合、コガネムシ類幼虫には散布液が土壌中に十分しみこむように散布し、シバツトガ、スジキリヨトウには芝表面、地際にまきむらのないように散布してください。
●ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
　○ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
　○受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
　○関係機関（都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
●蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
●本剤は自動車、壁などの塗装面、大理石、御影石に散布液がかかると変色するおそれがあるので、散布液がかからないよう注意してください。

安全使用上の注意事項

●医薬用外劇物。取扱いには十分注意してください。
　誤って飲み込んだ場合には、吐かせないで直ちに医師の手当を受けさせてください。
　本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
●本剤の解毒剤としては、硫酸アトロピン製剤及びPAM製剤があります。
●原液は眼に対して強い刺激性があるので、散布液調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。また散布液も眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
●本剤は皮膚に対して刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意してください。
　付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
●散布等作業の際は防護マスク、不浸透性手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。
●かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
●ハウス内での散布後は、十分に換気し入室してください。
●街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

水産動植物に係る注意事項

●水産動植物（甲殻類、ドジョウ、ボラ）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
比較的低濃度でも魚が平衡失調等を起こすので、養殖池等周辺での使用はさけてください。
●使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

保管に関する注意事項

●火気をさけ、直射日光のあたらない鍵のかかる低温な場所に密栓して保管してください。